

LIFEをどう活用する？

～現場から見たLIFE～



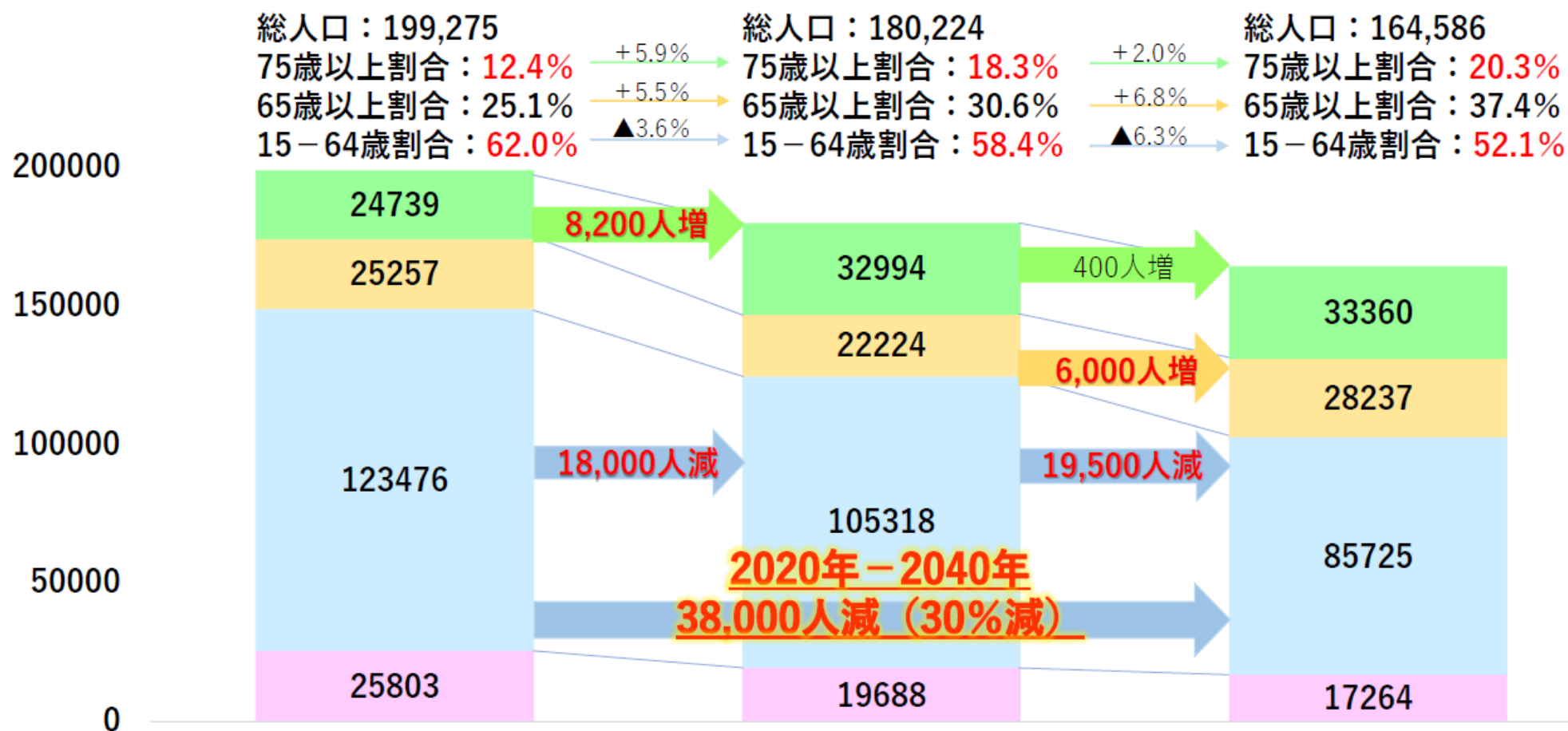
特養係

サブユニットリーダー 永戸 明香里

ユニットリーダー 方田 太志

社会福祉法人 鈴鹿福祉会 鈴鹿グリーンホーム [公式サイト]
(suzuka-greenhome.jp)

鈴鹿市の人口推移



参考：2022年3月

総人口：196,919
 75歳以上人口：25,632(13.0%)
 65歳以上人口：24,959(25.7%)
 15-64歳人口：121,603(61.8%)

2020年9月

2030年(推計)

2040年(推計)

0-14歳 15-64歳 65-74歳 75歳-



ICT・介護ロボットの使用状況

- ・介護記録ソフト(BlueOceanNOTE II)
- ・インカム
- ・見守り支援機器(眠りSCAN 15台)(Neos+Care 10台)
- ・排せつ予測デバイス(Dfree)
- ・デジタル体温計・血圧計(介護記録ソフトに自動記録)
- ・その他

見守り支援機器(安心ひつじα)、装着型移乗支援機器(J-PAS・マッスルスーツ)、非装着型移乗支援機器(SASUKE・i-PAL)、会議はZoomなどを活用、NAS、部署メール、LINEオープンチャット

目的

- 日々行っているケアをLIFEの帳票と照らし合わせ、最期まで寄り添う介護を行うためには何が必要なのかを考察する。

LIFE帳票類

※加算算定の有無にかかわらず全て作成しています。

口腔衛生管理加算(実施計画)

栄養・摂食嚥下スクリーング・アセスメント・モニタリング

生活機能チェックシート

個別機能訓練計画書

排泄の状態に関するスクリーング・計画書

褥瘡対策に関するスクリーング・ケア計画書

自立促進に関する評価・支援計画書

科学的介護推進体制に係る評価

興味・関心チェックシート

利用者情報：Aさん

- 令和3年3月入居 93歳 女性 要介護 4
- 障がい高齢者の日常生活自立度 A 2
- 認知症高齢者の日常生活自立度 III b

スタッフが行ったこと①

(排泄つの状態に関するスクリーニング・支援計画書 ・ 生活機能チェックシート)

- ・ 手引き歩行
- ・ トイレ誘導
- ・ 見守り



手引き歩行訓練



テレビ体操



足上げ運動

排せつの状態に関するスクリーニング・支援計画書

・令和3年4月と令和4年4月を比較し変化なし

	施設入所時	評価時	3か月後の見込み	
			支援を行った場合	支援を行わない場合
排尿の状態	一部介助	一部介助	一部介助	全介助
排便の状態	一部介助	一部介助	一部介助	全介助
おむつ使用の有無	なし	なし	なし	夜間のみ
ポータブルトイレ使用の有無	なし	なし	なし	なし
排せつに介護を要する要因：1カ月の入院生活。ADL低下により車椅子移動、手すりなどつかまるものがあれば立位保持可能。排せつ時に下衣の上げ下げに支援が必要。変形性膝関節症により足の痛みやふらつきがある。				
支援計画：可能な限り手引き歩行でトイレに行き排せつしてもらう。ズボンや下着の上げ下げは支援し、できる所は自分で行う。				

生活機能チェックシート

令和 3 年 4 月

ADL		起居動作	
バスとベッド間の移乗	座れるが移れない(5)	起き上がり	一部介助
階段昇降	一部介助(5)	座位	見守り
更衣	一部介助(5)		
排尿コントロール	一部介助(5)	合計	55点

令和 4 年 4 月

ADL		起居動作	
バスとベッド間の移乗	監視下(10)	起き上がり	自立
階段昇降	全介助(0)	座位	自立
更衣	自立(10)		
排尿コントロール	自立(10)	合計	65点

スタッフが行ったこと②

(興味・関心チェックシート ・ 科学的介護推進に関する評価)

- ・ 孤立させない
- ・ 興味や関心のあることをする
- ・ 好きな時に好きなこととする



家庭菜園でキュウリを収穫



Web音楽会に参加



洗濯物干し

興味・関心チェックシート (令和3年4月 ○ 令和4年4月 ○)

生活行為	している	してみたい	興味がある	生活行為	している	してみたい	興味がある	生活行為	している	してみたい	興味がある
自分でトイレに行く		○		電車・バスでの外出			○	お茶・お花		○○	
一人でお風呂に入る		○		孫・子供の世話		○		歌を歌う・カラオケ	○	○	
自分で服を着る	○○			動物の世話		○		音楽を聴く・楽器演奏	○○		
自分で食べる	○○			友達とおしゃべり・遊ぶ	○○			体操・運動	○	○	
歯磨きをする	○			家族・親戚との団らん		○○		散歩	○	○	
身だしなみを整える	○○			ボランティア			○	野球・相撲等観戦	○		
好きなときに眠る	○○			地域活動(町内会・老人クラブ)		○	○	編み物		○○	
掃除・整理整頓		○		お参り・宗教活動	○	○		針仕事		○○	
料理を作る			○	生涯学習・歴史			○	畑仕事		○○	
買い物		○		読書		○○		旅行・温泉			○
家や庭の手入れ・世話		○	○	俳句		○	○				
洗濯・洗濯物たたみ	○			書道・習字			○	令和3年4月	8	13	0
自転車・車の運転			○	映画・観劇・演奏会		○		令和4年4月	11	13	10

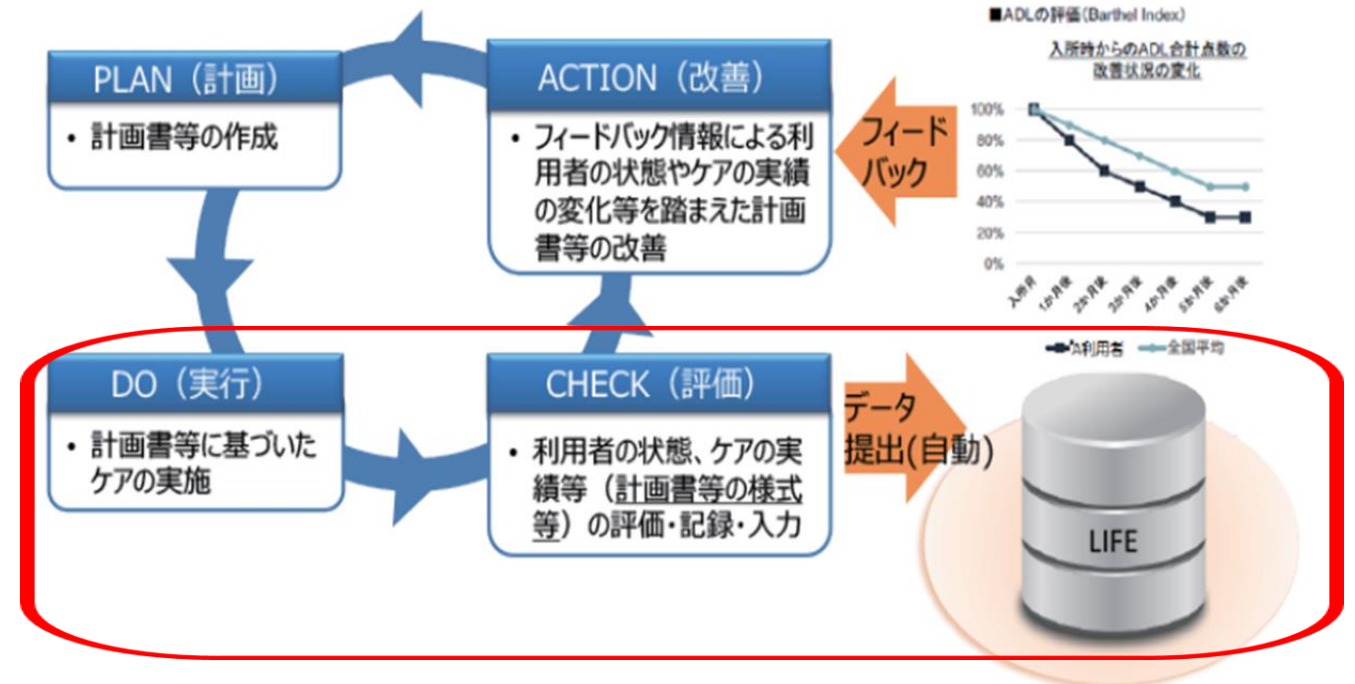
科学的介護推進に関する評価

(令和3年：✓ 令和4年：✓)

DBD13 評価	まったくない (0)	ほとんどない (1)	ときどきある (2)	よくある (3)	常にある (4)
特別な根拠もないのに人に言いがかりをつける		✓	✓		
やたらに歩きまわる			✓	✓	
同じ動作をいつまでも繰り返す		✓	✓		
同じ事を何度も何度も聞く		✓	✓		
よく物をなくしたり、置き場所を間違えたり、隠したりする	✓	✓			
場違いあるいは季節に合わない不適切な服装をする	✓	✓			
世話をされるのを拒否する	✓	✓			

結果と今後の課題

- ・本人に最期まで寄り添う為には本人をより知る事が必要。そのためには、スタッフがLIFEの帳票を意識して日々接することができればより情報が濃くなっていく。特に興味・関心チェックシートは生きがいにつながるためコミュニケーションの工夫が必要。またコミュニケーションを行うための時間を増やすためにICTやロボットをどう活用していくのかが今後の課題です。



出典：株式会社三菱総研ヘルスケア＆ウェルネス本部
「ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利用手引き」(ver.2022.03.31)

『ホームページ』で全て公開 今年度の目標ページビューは70万ページビュー

活動内容は全てホームページで公開中

～活動を広く知っていただく取り組み～

日々動きがあるホームページを目指し、私たちから積極的に中身を公開しています。

「ええな～！」ボタンを設置しています。

是非みなさまも「ええな～！」してみてください。スタッフも励みになります。



社会福祉法人 鈴鹿福祉会 鈴鹿グリーンホーム [公式サイト] (suzuka-greenhome.jp)